

原市場聖書教会

NO. 720

週 報

年間聖句

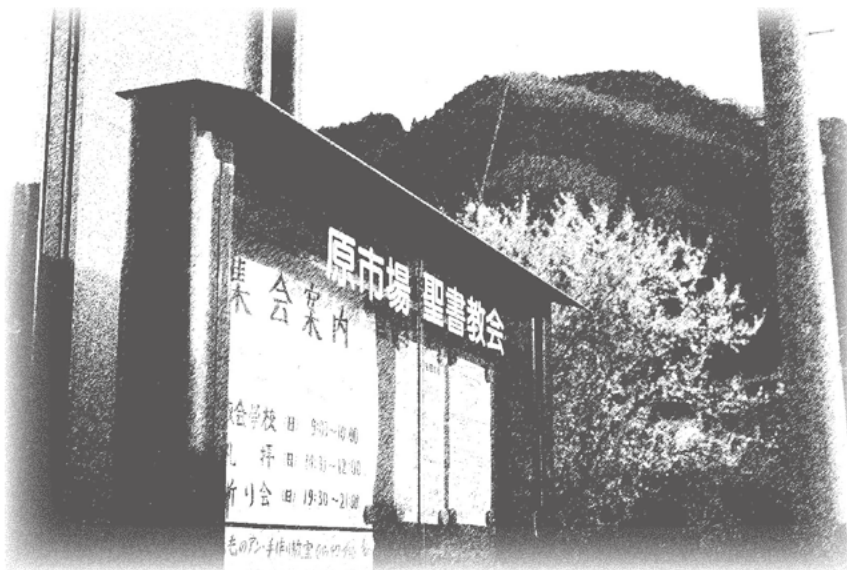
主によって 人の歩みは確かにされる。

主はその人の道を喜ばれる。

その人は転んでも、倒れ伏すことはない。

主が その人の腕を支えておられるからだ。

詩篇 37 篇 23～24 節



2019. 1. 20

主 日 礼 拝

2019年 1月20日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 受付：関久美子姉
パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：岡野あかね姉

賛	美	「イエスが愛したように」	—	同
祈	り		司 会	者
今 月 の 賛 美		「主の御言葉待ち望む」	—	同
使 徒 信 条			—	同
主 の 祈 り			—	同
賛	美	聖歌521番「キリストにはかえられません」	—	同
献	金		—	同
感 謝 の 祈 り			岡野あかね姉	
賛	美	聖歌541番「みなささげまつり」	—	同
聖 書 朗 読		マタイ19章1節～12節	司 会	者
説	教	「聖書が語る結婚」	若村和仁師	
黙	禱		—	同
賛	美	聖歌560番「心にあるこの安きを」	—	同
頌	栄		若村和仁師	
祝	禱	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
後	奏		奏 楽	者
報	告		司 会	者



●礼拝後昼食会があります。
大人(中学生以上) 200円
子供(小学生) 100円
初めての方、乳幼児無料です。



「聖書が語る結婚」

新改訳聖書第三版より抜粋

メッセージ聖書箇所

マタイ19章1節～12節

1 イエスはこの話を終えると、ガリラヤを去って、ヨルダンの向こうにあるユダヤ地方に行かれた。

2 すると、大ぜいの群衆がついて来たので、そこで彼らをいやされた。

3 パリサイ人たちがみもとにやって来て、イエスを試みて、こう言った。「何か理由があれば、妻を離別することは律法にかなっているでしょうか。」

4 イエスは答えて言われた。「創造者は、初めから人を男と女に造って、

5『それゆえ、人は父と母を離れ、その妻と結ばれ、ふたりは一体となる』と言われたのです。それを、あなたがたは読んだことがないのですか。

6 それで、もはやふたりではなく、ひとりなのです。こういうわけで、人は、神が結び合わせたものを引き離してはなりません。」

7 彼らはイエスに言った。「では、モーセはなぜ、離婚状を渡して妻を離別せよ、と命じたのですか。」

8 イエスは彼らに言われた。「モーセは、あなたがたの心がかたくななので、その妻を離別することをあなたがたに許したのです。しかし、初めからそうだったのではありません。

9 まことに、あなたがたに告げます。だれでも、不貞のためでなくて、その妻を離別し、別の女を妻にする者は姦淫を犯すのです。」

10 弟子たちはイエスに言った。「もし妻に対する夫の立場がそんなものなら、結婚しないほうがましです。」

11 しかし、イエスは言われた。「そのことばは、だれでも受け入れることができるわけではありません。ただ、それが許されている者だけができますのです。

12 というのは、母の胎内から、そのように生まれついた独身者がいます。また、人から独身者にさせられた者もいます。また、天の御国のために、自分から独身者になった者もいるからです。それができる者はそれを受け入れなさい。」

今月の賛美

主の御言葉待ち望む

小坂 忠 作詞
" 作曲

〈ヤコブ1:21. 詩篇107:20〉

主のみことばは - わたしを
生かし わたしをみちびき - わたしをて
らす - 主のみことばは - ちからが
あ - る わたしをはげまし -
わたしを満たす - いま主の
まえに - ところひら - き - まちのぞ
む 主の - みことば

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2019年1月17日御言葉

テサロニケ人への手紙 第一 5章 15～18節

15 だれも、悪に対して悪を返さないように気をつけ、互いの中で、またすべての人に対して、いつも善を行うように努めなさい。

16 いつも喜んでいなさい。

17 絶えず祈りなさい。

18 すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●今日の聖書の箇所は非常に有名な箇所です。この御言葉の語ることがすべての人が意識し実践できれば愛に満ち溢れた素晴らしい社会になることは間違いないです。しかし、人間にはすぐに自己中心になる罪があります。また、人より先に謝るといことがプライドのせいではなかなかできない……。ということが起こります。しかし、神様の側から見た時、喜ばれる人とは、「悪に対して悪を返さない。えこひいきせずすべての人に善を行うことができる人」であるのです。これを実践するためには、自分自身の心に余裕がなければできないことですね。自分自身がたつぷりと愛されていることを味わっていただければいいことです。

私たちは、完璧な愛を人に求めても無理なのです。神様が常に注いでくださっている愛を私たちが受け入れなければいけないのです。そのためは、日々私たちの心は、神様の喜ばれる事って何なのか求める必要があるのです。

とはいっても、16節の「いつも喜んでいなさい」ということは、時に非常に難しい時があるのです。どうすれば常に喜んでいただけるのでしょうか？ 難しいです。では逆を考えてみたいと思います。どういう時喜べないのでしょうか？ それは、自分と同じような年齢や、似たような立場の人で、「優れた人、祝福されている人」を目にした時に、どうしても比較してしまうことがあるのではないのでしょうか？ 比較を始めると、自分はなぜ？と、みじめになり、喜べなくなり、妬みに燃えてしまうという人もいます。

「あの人の環境は自分と違いすぎる……。なんで自分だけこんな状況なのか？」と比べてしまうのです。

しかし、人と比べてばかりでは、感謝もできなくなり、祈ることもできなくなり、喜べなくなるのです。私たちに大切なことは、常に神様を見て、自分は世界で一つだけの存在として、神様は愛して下さっていることを信じることです。まずは、生かされていることを感謝することが大切です。そして、絶えず神様の御心は何なのか？と心の中で祈り求め続けることが大切なのです。今日も祈り心をもって、すべてを感謝し、善を行える一日となるよう祈ります。

原市場聖書教会
若村和仁

報 告

☆皆様の尊いクリスマス感謝献金ありがとうございました。259,500 円献げられました。感謝し報告いたします。

☆聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

☆公 告

本日礼拝後13時より臨時教会総会を行います。議題「教会前土地購入の件」です。教会員の方はお忙しい中とは思いますがご参加くださいますようお願いいたします。都合により、ご出席できない方は当日までに、委任状のご提出をお願いいたします。

☆ 27 日（日） 13:30 ~ 15:00 「ジェニファーさんによる英会話クラス」があります。

1 月の誕生日

18日 若村基歌ちゃん 24日 佐藤文孝兄

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- 1月23日(水) ソレイユ (ママさんコーラス指導) (場所: ひかり幼稚園)
- 1月24日(木) NPO 法人あまやどり (場所: 高麗聖書教会)
- 1月24日(木) hi-b.a. 所沢集会 (会場: ニューライフ所沢教会)
- 1月25日(金) hi-b.a. 川越集会 (会場: 改革派川越教会)

本日午後の予定

☆礼拝後、自家焙煎コーヒーと昼食をご用意しています。ご自由にお交わり下さい。

☆ 13 時~ 臨時教会総会 (教会前土地購入の件)

☆夕拝 17 時~ 18 時

次週 (1 月 27 日)

司 会: 本多崇兄

聖 書: マタイ19章23節~30節

説 教: 「神にはどんなことでもできる」 若村和仁師

奏 楽: 本多こずえ姉

讃 美: 「土の器」 今月の賛美「主の御言葉待ち望む」

聖歌397、聖歌404、聖歌424、聖歌383

受 付: 本多祐子姉 献金感謝祈祷: 中島秀雄兄

先週の名集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
1 月 13 日(日)	教会学校ハルヤキッズ	3 人			
	礼 拝	4 人	7 人	1 1 人	2 2 人
	夕 礼 拝		お休みでした。		
1 月 16 日(水)	祈 禱 会		1 人	3 人	4 人

集会案内

1 月 22 日(火)	赤毛のアン (手芸&洋裁クラス)	会費 300 円	10:00 ~ 12:30 頃
1 月 23 日(水)	祈 禱 会		10:30 ~ 12:00
1 月 25 日(金)	聖書を読む会 (越川宅)		10:00 ~ 11:30
1 月 27 日(日)	礼 拝		10:30 ~ 12:00
	フリー英会話 (講師: ジェニファーさん)		13:30 ~ 15:00
	夕 拝		17:00 ~ 18:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

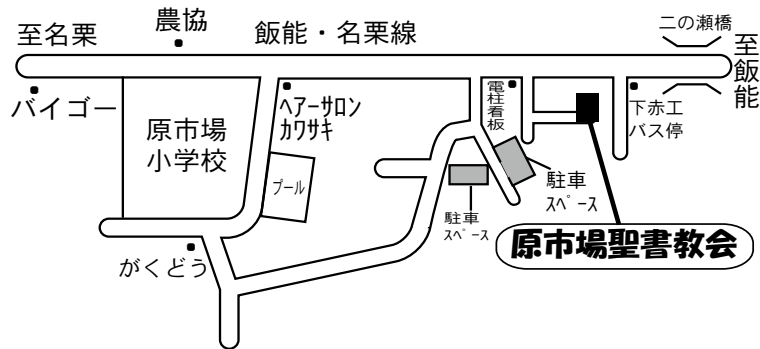
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



教会ホームページ <http://www.geocities.jp/haraichibaseisyo/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-980-6442

牧師:若村和仁